



元気とタイムリーな情報を提供する

# 五十嵐レポート

発行:「町コン」五十嵐 勉 2019年09月23日 第937号「週刊五十嵐レポート」

## IOT (internet of things)

いろんなところで「5G」という言葉を見ることがある。GとはGeneration(世代)のこと。日本では2020年以降に5Gが登場することになる。5Gは「高速」「大容量」「低遅延」「同時多接続」、現在の4Gの通信速度の20~100倍と言われている。あらゆる物がインターネットにつながる事が可能になり、ビジネスの領域が広がる。

通信には多くの種類がある。5Gのような通信速度が速く、通信範囲が広いもの。Wi-Fiのような通信速度が速いが通信範囲が建物内と狭いものがある。また通信範囲は広いが通信速度が遅いものもある。それは、LPWA (Low Power Wide Area)と言われ、省電力で広範囲にデータを送受信できる通信規格。従来の3Gや4Gは消費電力が高かったり、製造コスト・通信コストが高いといった面があり、活用範囲は限られていた。LPWAは通信速度は遅いが、省電力(ボタン型電池でも数年間稼働可能)、広域通信が可能(数十km先まで)、低価格(数十円/月)といった特徴を持つ。近年は社会インフラのIOT化などに活用されるようになった。

IOTを導入する目的は、まず省力化。検査などに人を配置していたものをセンサーに使用することで省力化が実現できる。収集されたデータを活用して次の手を打っていく。5Gに目が行きがちで、大企業の動きが目立つ。しかしLPWAは、限定された地域におけるIOTのため、市場規模はさほど大きくない。大企業が見逃しがち。ここに中小企業の入り込むチャンスはある。

現在、経営を学んでいるITエンジニアが仲間と一緒にIOTプラットフォーム企業を進めている。工場エネルギー管理向けに温度センサー、LP事業者向けにガス検針センサー、土木建築業向けに高精度傾斜センサーなど。展示会に積極的に出展して、情報を収集している。まだまだ話題先行の部分がある。大企業の工場長クラスでもまだIOTの知識を持っている人は少ないことに衝撃を受けている。今は顧客に対してIOTの啓蒙活動をしている。

どの世界にも隙間があり、チャンスがあることを教えてくれる。

ちょっと  
気になる出来事

久しぶりに会った77歳の女性経営者。

彼女はコムスンで訪問介護のスタッフとして勤務。これなら私でも出来ると59歳、独立起業。鎌倉で事務所を開設後、地域を一つ一つ広げて、現在7事業所、売上6億円まで上げてきた。

今、介護事業は業績好調を維持するのは至難の業。秘訣を聞いてみた。お客の数を増やすこと。結局業績の悪い介護事業者はお客の数が少ない。それと特定の地域に密集してお客を作ること。移動時間は必要だけれども極力少なくする仕組みを考える。

この会社は地域No1。だから利益が出る。当たり前と言えば当たり前。

77歳になってまだまだ元気。6億を10億円までもっていく。その元気の源はと聞くと、「羽生結弦くんの追っかけ」。年に3、4回海外に羽生選手の試合を見に行く。スマホの待ち受けは当然「羽生結弦」。

大小の旅行会社が羽生結弦応援ツアーを企画している。日本女性は50歳以上だとのこと。日本だけではない、中国も。中国は20代、親の支援らしい。うちのかみさんは、星野源。「恋する」ことが元気の源。



一口メモ  
知識

### 「私」という実感の正体

すべての人間の苦しみも悲しみも、あらゆる問題は、

「私」という実感がつくりだしています。

その実感は、「私の家族」「私の会社」「私の国」と拡大されて、他との対立、あつれきをもたらします。

「私」という実感があらわれるたび、人はわがままになって、物事がみえなくなつて、かたくなになつてゆくのです。

ほんとうは、「私」は、流れる川のようなもので、生きるという「流れ」に過ぎないのです。

「私」という実感は、流れる川を止まっていると認識するような、錯覚です。

「ブッダの教え一日一話」(PHP研究所/アルポムツレ・スマナサーラ)より

●「戦略社長塾東京」小岩校 毎週日曜日・水曜日 午前10時~12時

●「戦略社長塾東京」小岩校 土曜隔週(第2・第4) 午後2時~6時

●「戦略社長塾東京」銀座校、武蔵村山校、豊岡校 開講中。

㈱五十嵐コンサルティングオフィス 〒133-0051東京都江戸川区北小岩6-21-5

TEL03-3659-7703 Fax03-3659-7077 i-daruma@igarashireport.com

